



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月5日

上場会社名 株式会社メディアグローバルリンクス 上場取引所 東  
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 孝次  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 武田 憲裕 TEL 044-589-3440  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月5日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,897	87.2	669	420.0	668	351.3	590	406.8
26年3月期第1四半期	1,013	77.8	128	-	148	-	116	-

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 586百万円 (667.8%) 26年3月期第1四半期 76百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	108.98	105.36
26年3月期第1四半期	22.02	21.79

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	5,383	3,513	64.3	629.08
26年3月期	4,732	2,920	59.9	523.89

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,459百万円 26年3月期 2,835百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。「1株当たり純資産」につきましては前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
27年3月期	-	-	-	-	-
27年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,650	35.5	420	212.2	410	137.3	335	150.5	61.36
通期	4,860	12.8	450	49.2	435	16.9	350	9.3	63.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	5,499,800株	26年3月期	5,411,500株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	一株	26年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	5,417,425株	26年3月期1Q	5,289,586株

（注）当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数（普通株式）」を算定しております。

## ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、比較的堅調に推移し、当社グループの主要なマーケットである放送業界においては、放送局各社の業績は回復傾向を示しています。海外経済においては、欧州とオーストラリアに低迷が見られましたが、米国ではおおむね順調に推移しています。

そのような経済環境の下、当社グループは主力製品であるMD8000を軸として海外での事業展開を着実に進めました。オーストラリアにおいては、製品納入が計画より前倒しで進行し、売上を押し上げました。米国での販売が継続したほか、前期に獲得した韓国プロジェクトへの製品納入も続きました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、1,897百万円（前年同期比87.2%増）となりました。製品グループ別内訳では、ハードウェア製品が1,683百万円（同91.3%増）、その他が214百万円（同60.5%増）となりました。季節的要因により日本の販売が比較的少なかったこともあり、海外売上比率は90%を超えました。

その一方で、予定していた経費の一部の執行が第2四半期以降に延期されたことにより、販売費及び一般管理費が計画より減少しました。その結果、損益面では期初計画を上回り、営業利益は669百万円（同420.0%増）、経常利益は668百万円（同351.3%増）、四半期純利益は590百万円（同406.8%増）となりました。

なお、当社グループは、映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類しておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債および純資産の状況

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ651百万円増加し、5,383百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金の増加549百万円、現金及び預金の増加197百万円、商品及び製品の減少117百万円によるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ59百万円増加し、1,870百万円となりました。主な変動要因は、未払法人税等の増加69百万円、短期借入金の減少52百万円によるものであります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ592百万円増加し、3,513百万円となりました。主な変動要因は、四半期純利益590百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ195百万円増加し、2,465百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、338百万円（前年同期は321百万円の増加）となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益668百万円の計上、売上債権の増加550百万円、たな卸資産の減少99百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、36百万円（前年同期は16百万円の減少）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出20百万円、無形固定資産の取得による支出14百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、86百万円（前年同期は17百万円の減少）となりました。その主な要因は、短期借入金の純減額52百万円、長期借入金の返済による支出36百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における利益は、連結業績予想に記した通期のそれを上回っておりますが、これは、上述のとおり第2四半期以降に計画していた売上が前倒しとなった一方で、計画していた経費の一部の執行が第2四半期以降に延期されたことによるものです。

最近の売上案件動向および経費発生状況等を検討した結果、第2四半期連結累計期間につきましては、平成26年5月7日の「平成26年3月期決算短信」で公表致しました連結業績予想を変更しましたが、通期の業績予想につきましては不確実な状況も残っており、現時点では以前に公表した予想を据え置くこととしました。詳細につきましては本日、別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,483,195	2,681,131
受取手形及び売掛金	1,115,051	1,664,139
商品及び製品	550,050	432,169
原材料及び貯蔵品	84,365	98,702
繰延税金資産	43,661	36,810
その他	121,333	132,183
貸倒引当金	△1,979	△877
流動資産合計	4,395,679	5,044,258
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	38,536	37,176
機械装置及び運搬具（純額）	98	92
工具、器具及び備品（純額）	121,939	126,358
リース資産（純額）	7,621	7,014
有形固定資産合計	168,196	170,641
無形固定資産		
ソフトウェア	69,675	75,870
リース資産	27,846	24,365
その他	1,282	1,031
無形固定資産合計	98,803	101,267
投資その他の資産		
投資有価証券	31,698	30,937
その他	37,774	36,688
投資その他の資産合計	69,473	67,625
固定資産合計	336,473	339,534
資産合計	4,732,152	5,383,793
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	273,426	300,096
短期借入金	530,000	478,000
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
1年内返済予定の長期借入金	128,188	122,336
未払法人税等	64,090	134,014
その他	290,928	344,071
流動負債合計	1,321,632	1,413,517
固定負債		
社債	92,500	92,500
長期借入金	285,103	254,609
長期末払金	59,690	59,690
リース債務	19,684	15,497
その他	32,773	34,867
固定負債合計	489,750	457,163
負債合計	1,811,383	1,870,681

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,614,115	1,633,385
資本剰余金	2,097,431	2,116,699
利益剰余金	△925,705	△335,283
株主資本合計	2,785,840	3,414,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	532	44
為替換算調整勘定	48,698	45,005
その他の包括利益累計額合計	49,230	45,050
新株予約権	85,697	53,258
純資産合計	2,920,769	3,513,111
負債純資産合計	4,732,152	5,383,793

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,013,659	1,897,545
売上原価	386,179	627,277
売上総利益	627,479	1,270,268
販売費及び一般管理費		
役員報酬	57,091	51,599
給料及び手当	130,550	148,466
研究開発費	96,206	133,705
その他	214,905	267,077
販売費及び一般管理費合計	498,754	600,849
営業利益	128,725	669,418
営業外収益		
受取利息	965	1,656
為替差益	21,950	—
貸倒引当金戻入額	1,499	1,102
その他	45	15
営業外収益合計	24,460	2,774
営業外費用		
支払利息	4,558	2,690
社債利息	316	248
為替差損	—	919
その他	269	269
営業外費用合計	5,144	4,128
経常利益	148,040	668,064
税金等調整前四半期純利益	148,040	668,064
法人税、住民税及び事業税	21,264	75,904
法人税等調整額	18,580	1,737
法人税等合計	39,845	77,642
少数株主損益調整前四半期純利益	108,195	590,422
少数株主損失(△)	△8,299	—
四半期純利益	116,495	590,422



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,195	590,422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,770	△487
為替換算調整勘定	△33,616	△3,693
その他の包括利益合計	△31,845	△4,180
四半期包括利益	76,350	586,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	84,650	586,241
少数株主に係る四半期包括利益	△8,299	—

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	148,040	668,064
減価償却費	17,115	19,513
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△536	△1,102
受取利息及び受取配当金	△965	△1,656
支払利息	4,558	2,690
社債利息	316	248
為替差損益（△は益）	7,602	18,263
売上債権の増減額（△は増加）	128,703	△550,174
たな卸資産の増減額（△は増加）	24,719	99,685
仕入債務の増減額（△は減少）	△54,976	29,336
前受金の増減額（△は減少）	△560	522
その他	81,070	59,328
小計	355,088	344,720
利息及び配当金の受取額	846	1,621
利息の支払額	△4,264	△2,601
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△30,105	△5,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	321,565	338,663
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△8,110	△2,511
定期預金の払戻による収入	—	240
有形固定資産の取得による支出	△2,349	△20,075
無形固定資産の取得による支出	△5,625	△14,724
敷金及び保証金の差入による支出	△60	—
敷金及び保証金の回収による収入	72	154
貸付金の回収による収入	—	197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,073	△36,719
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	72,000	△52,000
長期借入金の返済による支出	△83,465	△36,346
株式の発行による収入	1,300	6,100
リース債務の返済による支出	△7,083	△4,120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,248	△86,366
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41,526	△19,917
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	246,716	195,659
現金及び現金同等物の期首残高	2,036,865	2,270,062
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,283,581	2,465,722

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。